

令和7年4月23日

保護者各位

南城市立大里北小学校

校長 國仲 貴光

(公印省略)

「大雨・洪水警報、特別警戒（Jアラート）等」が出された場合の対応について

時下、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校の教育活動へご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、緊急時（大雨洪水などの悪天候、地震や特別警報等）の登下校について、本校の対応を下記のようにいたします。マニュアル通りにいかない場合もございますが、ご家庭で周知の上、万が一に備えていただきたいと思います。お子様の安全確保のため、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 「大雨・洪水警報、特別警報（Jアラート）等」が出された場合

【登校時】

- ・学校は通常通り登校が可能です。通学路の安全が確保できた場合は登校させてください。
- ・「大雨・洪水警報」等が発令され、保護者が「登校は危険」と判断された場合は無理に登校させず、天候の回復や警報の解除を待って登校させてください。また、やむを得ず休む場合や遅れて登校する場合は、「南城市公式 LINE」等で学校にご連絡ください。なお、そのような緊急時の場合は遅刻や欠席扱いにはいたしません。

【在校中】

- ・警報が解除になるまでは、安全のため学校に待機させます。更に状況が悪くなり、下校時の危険度が増すと学校で判断した場合は、保護者に連絡し、直接お子様を引き渡します。

【下校時】

- ・通常の下校で安全が確認できないと学校が判断した場合は保護者に連絡し、保護者(学童クラブ・児童デイ)に直接お子様を引き渡します。＊学校 HP や「南城市公式 LINE」・電話等で引き渡し時刻や場所等をお知らせします。

2 南城市内で「震度5弱以上」の地震が発生した場合

- ・在校時に上記地震が発生し「帰宅が安全」と判断した場合は、児童を保護者に直接引き渡します。
- ・在校中に上記地震が発生し「帰宅は困難」と判断した場合は、安全のため学校に待機させます。
- ・帰宅後から登校前の間に、上記地震が発生した場合は通学路の安全・校舎内外の安全を考慮し、臨時休校とすることもあります。
- ・震度5弱未満であっても一定の被害があり、ご家庭で登校させることが危険であると判断された場合は登校を見合わせ、ご家庭で児童の保護をお願いします。

＊緊急時には、学校 HP や南城市公式 LINE 等でお知らせします。学校からの情報配信がすぐに行き届かない状況も想定されますので、保護者の皆様の判断のもと「安全確保」を優先していただけるようお願いいたします。